

日本人とおもちゃ
～おもちゃはひつようなのか～

1．テーマ設定理由

誰もが必ず遊んだことのあるおもちゃはいったいどのようにして作られ、そしてどのようにしてお店に並ぶのか知ろうと思いこのテーマにしました。

2年生では、まず秋田市の玩具店に行き、玩具の仕入れ方や取り引きの仕方などをインタビューし、研究旅行ではメーカー本社に行きメーカーの歴史や玩具のできるまでの道のりのビデオを見せてもらいました。そして安全基準の仕組みや一つの商品の生産日数、海外生産の理由などを聞いてきました。

分かったことは、一言で玩具といっても長い時間と人が必要で大変苦労する仕事だということが分かりました。

玩具を作るのは大変だということは分かりました。次におもちゃは、なぜ必要なのか、玩具とは何か、子供に与える影響やおもちゃの歴史などそしておもちゃを大人がどう考えているのかなどまとめようと思っています。

2．研究のねらい（仮説）

僕は玩具はなぜ必要なのか玩具とは何かについて昔は全く関心がありませんでした。けど今は、本当に必要なのか、玩具とはどれくらいの歴史があるのかなどを調べてみたいと思っています。自分の考えではおもちゃは旧石器時代からすでにあったと思う。このことを本やインターネットなどで調査してはっきりさせたいと思っています。

また、子供から見た玩具のメリットとデメリット、大人から見たメリットとデメリットなどをアンケートなどで調べた後それをまとめてはっきりさせたいです。

3．研究方法（これからの取り組み）

本やインターネットを使って情報収集する。（歴史や必要性）

子供から見たメリット、デメリットのアンケート調査

大人から見たメリット、デメリットのアンケート調査